

# 支援者目線で学ぶ事業性融資研修

～事業性融資推進法と企業価値担保権を活用した新たな支援スキルを習得～

## 研修のねらい

来年度、施行される事業性融資推進法について、支援者として理解を深め、クライアントの資金調達の安定化に寄与し、新たな支援カードとして活用してもらう研修です。資金調達方法の変更は、経営者にとって謂わば死活問題。言い替えれば、意識改革のチャンスでもあります。

新たな金融制度を活用したスキルアップセミナー。中小企業庁での政策議論について講師の実体験を交えて説明します。この制度を活用して、経営者の気持ちに寄り添いつつ、経営者の意識改革を行い、経営リテラシーを向上させ、生産性向上に繋げることを目的とした講座です。

## 研修対象者

商工会、商工会議所の指導員、中小企業診断士などの支援者、その他専門家

中小企業診断士の方は、中小企業診断士更新の対象となります。(理論政策1ポイント)

## 研修形態

### オンライン研修(Zoom)

#### ■ 必要な機材

- ・ パソコン、WEBカメラ(内蔵型も可)
- ・ ヘッドセット(もしくはマイク付きヘッドホン)

#### ■ 受講環境

- ・ インターネット環境が良好で、雑音が少なく、集中できる場所でご参加ください。

#### ■ 研修内容

- ・ 一方的な講義だけでなく、演習・ディスカッションも含まれています。

## 講師(敬称略)

一般社団法人小規模企業経営支援協会  
代表理事  
株式会社アテナソリューション  
代表取締役 立石裕明

## お問い合わせ先

独立行政法人中小企業基盤整備機構  
中小企業大学校web校 (担当:三井)  
メール: jinzai-web@smrj.go.jp

本研修は、独立行政法人中小企業基盤整備機構、株式会社ファシオの共催により実施します。

## 日時

	1日目	2日目
研修日時	2026年 2月6日(金) 9:15～12:30	2026年 2月13日(金) 9:20～12:30

・申込者数が少ない場合、中止となる可能性があります。あらかじめご了承ください。

## カリキュラム 3時間×2日間＝6時間 (事務連絡時間等を除く)

	時間	科目	内容
1 日目	15分間	接続確認及び事務連絡	
	3時間	事業性融資推進法、事業価値担保権について	制度の概略と中小企業・小規模事業者の現状について
		制度を活用した支援方法と背景、中小企業庁での議論について(その1)	・中小企業庁での議論について ・金融機関の考え方について ・解像度を上げた経営支援手法について ・命銭経営と資金繰り表作成支援について
		制度を活用した支援方法と背景、中小企業庁での議論について(その2)	・製品別原価管理について ・生産性向上に向けたスポットワーク活用について
2 日目	10分間	接続確認及び事務連絡	
	3時間	前回のおさらいと、本日の内容について	・前回の振り返り ・演習内容について説明
		演習	・決算書の理解とDX推進による業務改革で生産性向上が図られた製造業を参考にした演習
		ディスカッション	今回の研修での学びについて、質疑応答含めてディスカッション

・カリキュラムの時間は目安となります。研修中は、適宜、休憩を入れます。  
・事務連絡の時間を短くし、早目に講義を始める場合もあります。

定員

25名

受講料

16,000円(税込)

## お申込み

以下のwebサイト又は2次元コードよりお申込み下さい。

<https://www.smrj.go.jp/institute/manabeecampus/supporter>

